

【小学校教諭1種免許状 開講科目】

免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目					備考	教育実習要件科目	
科目	法定最低単位数	科目コード	授業科目	単位		貴学配当年次	教育職員免許法施行規則第2条、第3条の表の備考に定める振替単位			履修条件
				テキスト履修	スクーリング履修					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	20008	国語	2		2	5科目10単位以上修得	選必		
		20011	社会	2		2		選必		
		20009	算数	2		2		選必		
		20090	理科	2		2		選必		
		20010	生活	2		2		選必		
		20013	家庭	2		2		選必		
		20170	外国語（英語）	2		2		選必		
		20186	児童音楽		2	2		選必		
		20187	図画工作		2	2		選必		
		20188	児童体育		2	2		選必		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	20046	教科教育法・国語	2		2		必修		○
		20047	教科教育法・社会	2		2		必修		○
		20048	教科教育法・算数	2		2		必修		○
		20049	教科教育法・理科		2	3		必修		●
		20050	教科教育法・生活	2		2		必修		○
		20051	教科教育法・音楽		2	3		必修		●
		20052	教科教育法・図画工作		2	3		必修		●
		20053	教科教育法・家庭	2		2		必修		○
		20054	教科教育法・体育		2	3		必修		●
		20171	教科教育法・外国語（英語）	1	1	2		必修		○
教科及び教職に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想				8単位 充当可	—		
			教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				—			
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				—			
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				—			
			特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				—			
		20033	教育課程論（初等）	2		3	必修		○	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	20154	道徳教育の指導法（初等）	2		3	2単位 充当可	必修	「道徳教育の指導法（初等）」及び「教育方法・ICT活用論（初等）」を含めて、4科目8単位以上修得	○
	総合的な学習の時間の指導法	20172	総合的な学習の時間の指導法（初等）	2		2		選必		○
	特別活動の指導法	20155	特別活動の指導法（初等）	2		3		選必		○
	教育の方法及び技術	20181	教育方法・ICT活用論（初等）	2		2		必修		○
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	20134	生徒・進路指導論（初等）	2		3		選必		○
	生徒指導の理論及び方法									
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	20065	教育相談（初等）	2		3		選必		○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法									
教育実践に関する科目	教育実習	5	—	教育実習（初等）	4		4	3単位 充当可	必修	
	—	—	教育実習事前・事後指導（初等）		1		4	必修		
	教職実践演習	2						2単位 充当可	—	
	大学が独自に設定する科目	2						—		

※「教育実習（初等）」及び「教育実習事前・事後指導（初等）」を受講するためには実習実施予定前学年末（神戸親和大学が定める最終期限）までに、教育実習要件科目の○印科目のうち7科目以上、●印科目のうち2科目以上を修得している必要があります。（ただし、「【小学校】教育実習（初等）」受講要件のうち、○印科目については1科目まで修得見込可。）

【注意】  
「修得見込」とは、テキスト履修科目において、神戸親和大学通信教育部が定める最終期限までに、単位数分すべての課題レポートを提出（受付済）して科目修了試験の受験資格を得ていることとします。